

## 令和元年度大船渡市地域助け合い協議会等の開催状況について

### 1 大船渡市地域包括ケア推進本部会議

市長を本部長とし、副市長、教育長、統括監、関係部長等で構成。  
地域包括ケアシステムの構築に向け、関係施策を総合的、効果的に推進する。

#### 【第1回】

○開催日:令和元年7月29日(月) 13:30~14:20 市役所応接室 13名出席

○内 容:報 告

大船渡市地域助け合い協議会の開催状況について

大船渡市地域助け合い創出研究会の開催状況について

各地区における地域助け合い協議会の設置・運営の状況について

事務局から資料に基づき説明を行った後、協議を行った。

[主な質疑・意見等]

- ・地域包括ケアシステムの構築の取組において、大船渡市社会福祉協議会の役割は。
- ・居場所ハウスで実施している買い物の送迎サービスは末崎地区助け合い協議会も関わっているか。
- ・有料の公共交通のある地区で、安易に送迎サービスを行うことは避けてほしい。公共交通の存続にも関わるので慎重に検討してほしい。
- ・ごみ出し支援は、大船渡地区の課題ということで始まるということだが、他の地区ではそのような活動の動きはあるか。

#### 【第2回】

○開催日:令和元年12月19日(木) 16:00~17:10 市役所応接室 12名出席

○内 容:報 告

大船渡市地域助け合い協議会の開催状況について

大船渡市地域助け合い創出研究会の開催状況について

大船渡市生活支援コーディネーター等情報連絡会の開催状況について

各地区における地域助け合い協議会の運営の状況について

大船渡市認知症施策推進事業の取組について

事務局から資料に基づき説明を行った後、協議を行った。

[主な質疑・意見等]

- ・吉浜地区内の社会福祉法人の車両を使った買い物送迎について、出来るだけ早く実施出来るように進めてほしい。
- ・大船渡地区のごみ出し支援について、需要と供給のバランスはどうか。
- ・大船渡地区の現状と課題の中で「近くに気軽に使える場所(地域公民館等)がない」ということを受けて、市内で地域公民館がない地域がどれくらいあるのか教育委員会でリストアップすること。

- ・綾里地区において、「地区内に薬局がない。今は何とかなっているが、この先が不安」ということを受けて、これについての検討状況は。
- ・市内には認知症の人がどれくらいいるか。
- ・認知症サポーターの人達の実際の活動はどのようなものか。
- ・介護認定率に地域差があるが理由は。
- ・次回の推進本部会議から、一つの課題について徹底的に議論し、方向性を出していく。

## 2 大船渡市地域助け合い協議会

地域における支え合い活動の創出に向けた取組並びに地域包括ケアに関し、市内の関係団体の連携及び一体化を要する取り組むべき課題を協議する。

### 【第1回】

○開催日:令和元年5月20日(月) 13:30~15:00 シーパル大船渡 22名出席  
(オブザーバー:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部かおり氏)

○内 容:平成30年度大船渡市地域助け合い協議会等の取組状況について

平成30年度第1層生活支援コーディネーター業務について

事務局から、資料に基づき説明を行った後、質疑の時間をとり、その後、木下第1層生活支援コーディネーターが進行役となり、「地域に助け合い活動が浸透していくために出来ること(我が事として考えられる環境づくり)」をテーマとしたグループワークを行った。

### 〔主な意見等〕

- ・ボランティアをポイント制にして空気感を作ってはどうか。
- ・到達目標は生活支援。お茶っこ会が目的ではなくその過程で試行錯誤している段階。
- ・どんな地域においても班単位程度の繋がりを大事にしていかなければならない。
- ・困っている人が何を考えているのか、私達も考えるだけじゃなくて、まず行動することが重要ではないか。
- ・地域にある施設等を利用していくことも良いのではないか。

これを受けて、阿部かおり氏からは、「みんなが出来ることを出来ることから無理なくやるのが助け合いのルールなので、少しずつ進めていきましょう」等とのアドバイスをいただきました。